

□第8期 第4回 外国人市民会議のまとめ

〔日時〕 令和3年（2021年）2月19日（月曜） 午後7時から午後8時

〔会場〕 市役所 第二庁舎 3階大会議室

〔出席者（敬称略）〕

委員：

- | | | |
|--------|-----------------|-------------|
| ・ 汪 穎 | ・ カドカ アディカリ ススマ | |
| ・ 洪 玉英 | ・ 孫 恩貞 | ・ 滝本 クラウディア |
| ・ 平井 菫 | ・ 廖 娟慧 | ・ 劉 麗 |

事務局：山本人権文化政策監、堀山人権政策課参事兼課長、片岡課長補佐、廣田主事、野邊

〔傍聴者数〕 なし

開会

案件1．前回の会議の振り返り

- 資料1「第3回外国人市民会議のまとめ」を参考に、前回会議の内容について振り返りを行った。

案件2．報告書の作成日程について

- 資料2「報告書の作成日程について」を使い、今後の予定について事務局より説明した。

案件3．第8期外国人市民会議の報告書について

- 資料3「第8期外国人市民会議報告書案」をもとに、意見交換を行った。

＜主な意見＞

- ・つい最近まで、外国人は義務教育の対象ではなく、小学校に入るためには自ら市役所にて手続きに行かないといけないことを知らなかった。子どもが春から小学生で、日本人の子どもと一緒に小学校へ入学できるものだと思い準備していた。しかし、先日初めて知人から外国人が義務教育の対象ではなく、市の窓口で手続きをしなければ小学校に通えないことを聞いた。ちょうど同じ時期に、学校から「あなたの子どもはどこの小学校に行くのか」と連絡があり、市役所で手続きを行ったが、その時期には既に学校説明会が終わっているため参加できなかった。

手続きをしないと小学校に入学できないこと自体は聞いたことが無く、その旨が書かれている書類も見ることが無い。市から連絡が来たのも学校説明会等が終わった後であり、対応が遅いと思う。

こういったことが他の外国人に起こらないようにするにはどうすればいいかを考えたい。市で対応できることは無いか考えてほしい。

- ・前項の意見のように、外国人などの少数派の人達に何かあった時に対応できないような、施策の抜け穴が多くあるように感じている。少数派の人たちの事を理解してもらえるような政策を早く整えてほしい。

いろんな子どもがおり、それらを守るという目線、理解しようという思いを学校側には持ってほしい。

- ・外国人が義務教育の対象ではない件については驚いた。幼稚園等で親同士の交流があれば会話の中で情報共有が出来るが、コロナ禍でそれも難しい状況にある。今回のようなことを今後起こさないためにも、何か方法はないかと思う。

- ・他の委員の意見にもあった通り、親同士のコミュニケーションの場も減っており、情報を入手することがより難しくなっている。

コロナウイルスのワクチン接種についても、外国人がワクチンを接種する方法や、安全性・後遺症に関する情報がどこに載っているか分からず、不安に思っている外国人もいる。

- ・『教育について』の項目にある「インターネットや携帯電話で情報を手に入れることが出来るため、人とのかかわる必要が少なくなり、外国人は孤立しやすい」についてはその他（情報）の項目ではないか。

- ・『食文化について』の項目の名称は『給食について』に変更した方が良いのではないかと事務局で持ち帰り、検討する。

- ・資料3のP2とP7に類似した意見があるが、これは異なる意見か。
→異なる意見である。

- ・知人の話だが、子どもが通っている保育所からの連絡に漢字が多く分からないため、保健所側とどのようにコミュニケーションをとればいいのか悩んでいた。
市や国際交流センターの相談窓口で頼るのが良いと思うが、保育所側からそれらの相談窓口の存在を伝える必要があると思う。

- ・土曜日に保育所に子どもを預けたいときどうすればいいかわからない。

- ・豊中市の話ではないが、コロナウイルスに感染した人が保健所に連絡をした際、コミュニケーションがうまくいかず困ったという話を聞いた。市や保健所が、コミュニケーションが難しい相談者が、どこまで理解できているかを確認したうえで、なにか支援が出来たらいいと思う。

- ・外国人が義務教育の対象ではない件について、市から国に働きかけることは出来ないか。どのようにこの問題を解決するか考えていくべきだと思う。

- ・中学校の給食が、秋から始まると聞いたが、真偽は？
→市で確認し、委員に情報共有する。

- ・学校で、子どもの発表会がオンラインで開かれたが、画像も悪く子供を見つけれなかった。
体制がもう少し整えばいいと思う。

- ・日本に住んで、今ほど日本語を習得していない時期の話だが、子どもが小学校で貰って来る情報にふりがなが無く分かりにくかった時があった。その時は、自ら担任の先生にふりがなを付けてもらいに行った。分からないことがあったら、とにかく周囲の日本人に頼るといい。

にんげんかんけい こうちく
人間関係の構築にもつながる。

あんけん た
案件 4. その他

→ じむきょく ① しちょうほうこく について、② ほうこくしょ かんそうぶんさくせい について いらい
→ 事務局から、①市長報告の日程について、②報告書の感想文作成について依頼した。

じんけんぶんかせいさくかん あいさつ
人権文化政策監より挨拶

へいかい
閉会